

## 目次

1. 【東京都】 経営者向けテレワーク集中セミナー《5月1・2・3日開催》
2. 【東京港】 東京2020大会時の交通混雑緩和に向けた  
東京港のストックヤード利用事業者を募集します
3. 【東京都】 東京港におけるICTを活用した取組を支援します  
～東京港ICT活用促進事業～
4. 【2020TDM】 第2回TDMオンラインセミナー《4月28日開催》※締切間近※  
～PETボトルの流通から紐解くライフスタイルの変化～

## 本文

(※協力者の団体様におかれましては、会員企業様へのご周知をお願いいたします。)  
(※ご担当者様におかれましては、社内の従業員の皆さまへ展開をお願いいたします。)

こんにちは。2020TDM推進プロジェクト運営事務局です。  
本号では、東京テレワーク推進センターの経営者向けテレワーク集中セミナーや、東京港のストックヤード利用事業者の募集等についてお知らせいたします。

---

### ◇1. 【東京都】 経営者向けテレワーク集中セミナー《5月1・2・3日開催》

---

東京テレワーク推進センターでは、ゴールデンウィーク期間中に経営者向けのオンラインセミナーを無料で開催します。テレワークの「いろは」から、小売、製造など導入が難しい企業での導入事例など、30分で紹介します。GW中のひと時に御社のテレワーク導入について考えてみませんか。

【実施日時・内容】※セミナー終了後は、質疑応答の時間を設けています

- ・ 5月1日(土)
  - ①10:00～10:30「テレワーク導入の最初の一步」編
  - ②11:00～11:30「テレワークで仕事の効率をアップさせる工夫、ポイント」編
- ・ 5月2日(日)
  - ③10:00～10:30「小売業や製造業等のテレワークが難しい業種での  
テレワーク実践事例」編
  - ④11:00～11:30「テレワークで業務の進捗管理を行うツールや工夫」編
- ・ 5月3日(月)
  - ⑤10:00～10:30「テレワーク時の社員とのコミュニケーションの確保」編
  - ⑥11:00～11:30「テレワークによる働き方改革&人材確保」編

【開催方式】オンラインセミナー（Zoom）

※本セミナーに関してのお問合せや詳細・お申込みはこちら↓  
東京テレワーク推進センターWEBサイト  
<https://tokyo-telework.metro.tokyo.lg.jp/seminar-event>

◇2. 【東京港】東京2020大会時の交通混雑緩和に向けた  
東京港のストックヤード利用事業者を募集します

東京港では、東京2020大会開催時に24時間利用可能な貨物の一時保管場所（ストックヤード）を大井地区・城南島地区・青海地区・中防外地区の計4か所に設置することとしています。

今回、このうち3か所のストックヤード（城南島地区・青海地区・中防外地区）の利用事業者を募集します。

このストックヤードは、令和3年7月から9月までの3か月間継続して区画を利用することができ、24時間利用が可能ですので、交通量の少ない早朝・夜間における貨物の配送に活用いただけます。

《ストックヤードの設置》

【設置期間】令和3年7月1日（木）から同年9月30日（木）まで

【利用時間・利用料金】24時間・無料

《利用事業者の募集》

【募集期間】

第1期（207区画）：令和3年4月14日（水）から4月30日（金）17時まで

第2期（207区画）：令和3年5月17日（月）から5月31日（月）17時まで

【対象事業者】

一般貨物自動車運送事業の許可を受け、東京港を利用している運送事業者

【応募方法】

電子メールにより以下のアドレスまで申込書などの必要書類を送付ください

【申込先】東京港埠頭株式会社 営業企画部 宛

電子メールアドレス（[futo5@tptc.co.jp](mailto:futo5@tptc.co.jp)）

※事業内容や応募条件、申込手続などの詳細はこちら（東京港埠頭（株）HP）↓

<https://www.tptc.co.jp/news/detail/927>

※募集要項・申込書様式はダウンロードできます

※大井地区については、利用日の1か月前から4日前まで申し込みできます。

◇3. 【東京都】東京港におけるICTを活用した取組を支援します  
～東京港ICT活用促進事業～

東京都港湾局は、東京港におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の取組を推進することで、利用者にとってより使いやすく、より効率的な港づくりを目指しています。

このたび、ICT（情報通信技術）を活用した東京港の物流効率化などに資する民間事業者の実証的な取組に東京都が支援する「東京港ICT活用促進事業」について、公募いたします。

東京港の交通混雑緩和やふ頭施設運営の効率化などに資する事業のための、ソフトウェアの開発費、ICT機器等の導入費用など、1件500万円を上限として、対象経費の1/2を補助します。

【募集期間】令和3年4月14日（水）から令和3年6月10日（木）まで

※公募に当たっての条件や補助制度の詳細についてはこちら↓

<https://www.kouwan.metro.tokyo.lg.jp/business/ict.html>

◇4. 【2020TDM】第2回TDMオンラインセミナー「4月28日開催」※締切間近※  
～PETボトルの流通から紐解くライフスタイルの変化～

皆さんが普段何気なく飲んでいるペットボトル飲料。飲み終えたペットボトルはどうされていますか？

本セミナーでは、ペットボトルの流通を飲み終わったボトルの回収・リサイクルを切り口に、コロナ禍での消費や物流の変化、今後のあり方などについて座談会形式でお届けします。

【開催期日】2021年4月28日（水）16時～（1時間程度）

※申し込み期限4月27日（火）正午まで

【方式】Zoomウェビナーによるオンラインセミナー

【申込受付】<https://secure.try-sky.com/2020tdm/210428/>

【内容】

◆第1部（講演会：各20分程度）◆

- ・4兆円！！清涼飲料業界の物流と、  
ボトルtoボトルに進化するペットボトルのリサイクル

白石和弘 氏（一般社団法人全国清涼飲料連合会 自販機部長兼広報部長）

- ・コロナ禍 資源循環の現場から（収集運搬・素材選別業務）

原田雄一 氏（公益財団法人横浜市資源循環公社 課長補佐）

◆第2部（座談会：20分程度）◆

- ・PETボトルの流通から紐解くライフスタイルの変化

[パネリスト]（五十音順）

白石和弘 氏（一般社団法人全国清涼飲料連合会 自販機部長兼広報部長）

原田雄一 氏（公益財団法人横浜市資源循環公社 課長補佐）

[ファシリテーター]

松本祐一（東京都オリンピック・パラリンピック準備局 輸送担当部長）

---

※新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報は過去のメールマガジンをご確認ください。

バックナンバーこちら（本プロジェクトの会員IDとパスワードが必要です）↓

[https://2020tdm.tokyo/members/melimga\\_bn/](https://2020tdm.tokyo/members/melimga_bn/)

---

---

◎本メールは、2020TDM推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。

◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、2020TDM推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。

◎本メールにご意見等がある場合は、以下フォームよりお問い合わせください。

<https://2020tdm.tokyo/inquiry>

★—————★